



地域一番の歯科医院を目指しています。

81号

山本歯科医院通信 ～「おだいじに」～

この「おだいじに」では最新の歯科の話題や、皆さんが普段疑問を持たれている事柄等についての情報を提供したいと思っております。こんなこと聞いてみたい、あれってどうなんだろう？そんなことがあればどんどんリクエストしてください。

2016年9月号



「歯科の麻酔もいろいろあります」



歯科の麻酔

精神鎮静法

静脈内鎮静法と笑気吸入鎮静法がある。意識があるままで、治療中の精神的なストレスを和らげる。痛みもやや感じにくくなるが、通常の治療では、局所麻酔を併用する。

全身麻酔

点滴による方法と吸入による方法がある。ぐっすり眠ってしまうため、治療の不安や治療中の痛み、不快感をシャットアウトできる。

局所麻酔

治療をするところに麻酔が効くようにする方法で、歯科医院でもっともよく使われている。麻酔薬を塗布したり、注射をして行なう。

伝達麻酔

枝分かれする手前の、知覚神経のおもとの近くに麻酔薬を注射する方法。神経の末端まで麻酔が効き、広い範囲に長い時間しっかりと効果がある。親知らずの抜歯などに用いられる。

浸潤麻酔

歯ぐきなどから麻酔薬を注射し、薬をしみ込ませて治療をするところの知覚神経を麻痺させる方法。歯科医院でもっとも一般的に用いられている。

表面麻酔

歯ぐきや粘膜に麻酔薬をちょこっと塗る方法。注射の針をさす痛みを取り除くためなどによく使われる。

注射器を使って行う麻酔法です。

歯科治療をする場所の近くに麻酔薬を注入して、知覚神経の末端に麻酔します。

針を歯ぐきの比較的浅いところで止めてする麻酔注射がこれです。

歯科医院でもっとも一般的に行なわれているので、経験のある方も多いのではないのでしょうか。

歯1本から数本の範囲の、比較的狭い範囲の治療に用いられます。

今回の裏面の担当はと岩附麻衣(左)と松本恵里(右)です。彼女たちスタッフも皆頑張っております。



山本歯科医院は痛くない麻酔と治療を目指しております。

山本歯科医院 tel 0587-33-0570 fax 0587-33-0571

あなたは鼻呼吸？口呼吸？

担当：岩附

★口呼吸によってもたらされること★

1. 前歯の虫歯が増える
2. 歯茎が腫れて歯周病になる
3. 歯に汚れが付き茶色くなる
4. 口臭が強くなる
5. 出っ歯になりやすい
6. 顔がゆがみ口周りをたるませる
7. 睡眠時無呼吸症候群になりやすい
8. 風邪を引きやすい
9. アレルギーを起こしやすい

日本人の大人の5割、子供の8割以上が口呼吸をしていると言われています。口呼吸はお口の中だけでなく、美容面や健康面にもデメリットしかありません。
自分の呼吸はどうか、意識して鼻呼吸を心がけましょう。

★口呼吸チェック★

- ☐ いつも口が開いている
- ☐ 噛み合わせが悪い
- ☐ 口を閉じるのが辛い
- ☐ 口を閉じると、顎に“梅干し”状のしわがよる
- ☐ よくイビキをかく
- ☐ 朝起きたときに喉が乾燥してヒリヒリする
- ☐ クチャクチャと音を立てて食べる
- ☐ 唇が渇きやすい
- ☐ 風邪をひきやすい
- ☐ 口臭がきつい

1つでもあてはまると要注意！

* ~ * ~ * 丸ごと桃ゼリー * ~ * ~ *

材料(6個分)

- 桃 ... 3個
- 水 ... 600ml
- 砂糖 ... 150g
- レモン汁 ... 大さじ2
- ゼラチン ... 8g

作り方

- ① 桃を半分にくりりと切り、種を取り除く
- ② 鍋に水、砂糖を入れて煮溶かし、沸騰したらレモン汁、①の桃も皮ごと入れて弱火で5~6分煮る
- ③ このまま冷まして、粗熱が取れたら桃の皮をそと剥く
- ④ 桃を取り除いたシロップを再加熱し、ふやかしたゼラチンを入れて煮溶かす
- ⑤ 容器に桃とゼリー液を入れ、冷蔵庫で冷やし固めれば完成☆

* 色の濃い桃だと可愛いピンク色のシロップができます

* 松本 *

桃を丸ごと使った贅沢なゼリー

見た目もかわいく
夏のデザートに
ピッタリ♡

